

2023年
10月26日(木)午後

台湾
嘉義市

2023年度第1回ミニ国際交流シンポジウム

台湾・嘉義市で探る 学校教育の未来

日本学会教育学会国際交流委員会では、海外スタディツアーを再開しました。

2023年度第1回ミニ国際交流シンポジウムは、スタディツアー訪問先の台湾からお届けします。学会会員のみなさまには、ぜひご参加いただきたいと願っています。以下の募集要項をご覧ください。ぜひお申込みくださいますようお願いいたします。

時間 日本時間 14:30-16:00、台湾時間 13:30-15:00

実施方法 Zoomによるオンラインミーティング

参加者定員 先着 50名まで ※参加費無料

発表者 【1】ドイツのコンピテンシーと日本人学校の国際理解教育

下島泰子(お茶の水女子大学)

【2】中国の教育改革

牛志奎(馬鞍山師範高等専科学校・中国)

【3】戦後新教育期の生活単元学習における健康安全指導

林尚示(東京学芸大学)・安井一郎(獨協大学)・鈴木樹(鎌倉女子大学)・

眞壁玲子(文京学院大学)・元笑予(帝京平成大学)・

下島泰子(お茶の水女子大学)

【4】SDGsの気候変動教育(CCE)に資する日本の「総合的な学習の時間」とフィンランドの「環境学」

小川真理絵(東京学芸大学大学院)・林尚示(東京学芸大学)

総括 林明煌(嘉義大学・台湾)

参加申込方法

以下の URL、または左下の QR コードから10月15日までにお申し込みください。

参加申込フォーム <https://forms.office.com/r/RJ9GR0wTrv>

※申込完了後、ミニ国際交流シンポジウム前日までに Zoom の URL を電子メールでお送りいたします。

※なお、ZOOM 研究会を記録用として録画させていただきますことをご了承ください。

問い合わせ先

日本学校教育学会国際交流委員会委員長 林尚示(東京学芸大学)

mhayashi@u-gakugei.ac.jp

